

週報

2025年2月2日 No. 3002

日本キリスト教団 六ツ川教会

牧師

桐藤 薫 (きりふじ かおる)

集会場所 横浜市南区六ツ川 2-125-13

通信先 TEL 045-713-5563

ホームページ <https://mutsukawa-church.com>



【年間主題聖句】

何事も愛をもって行いなさい。

(コリントの信徒への手紙I 16章14節)

【今週の聖句】

境内では目の見えない人や足の不自由な人たちがそばに寄って来たので、イエスはこれらの人々をいやされた。

(マタイによる福音書 21章14節)

降誕節第6主日礼拝

2025年2月2日(日) 午前10時半より

礼拝の進行中、起立や着席がありますが、それが困難な方はどうぞ着席のまま礼拝にご参加ください。

司式・説教 桐藤 薫 牧師

奏 楽 桐藤 飛鳥 師 聖書朗読 小林 信篤

【神の招き】

前 奏

招 詞

賛 美 「主はわがかいぬし」 (120) 1・2・3・6節

回心の祈り 「キリエ・エレイソン」 (31)



赦しの宣言

頌 栄 「み栄えあれや」 (28)

GLORIA PATRI
曲 : Charles Meinecke, 1782-1850

みさかえあれや、ちちと子とせいれいに、は

じめもいまもとわにかかわらず、みかみにアーメン、アーメン。

(♩=54)

【神の言葉】

祈 り

聖 書 朗 読

【新約聖書】 マタイによる福音書 21章 12-16節

¹² それから、イエスは神殿の境内に入り、そこで売り買いをしていた人々を皆追い出し、両替人の台や鳩を売る者の腰掛けを倒された。¹³ そして言われた。「こう書いてある。『わたしの家は、祈りの家と呼ばれるべきである。』ところが、あなたたちは、それを強盗の巢にしている。」¹⁴ 境内では目の見えない人や足の不自由な人たちがそばに寄って来たので、イエスはこれらの人々をいやされた。¹⁵ 他方、祭司長たちや、律法学者たちは、イエスがなされた不思議な業を見、境内で子供たちまで叫んで、「ダビデの子にホサナ」と言うのを聞いて腹を立て、¹⁶ イエスに言った。「子供たちが何と言っているか、聞こえるか。」イエスは言われた。「聞こえる。あなたたちこそ、『幼子や乳飲み子の口に、あなたは賛美を歌わせた』という言葉はまだ読んだことがないのか。」

応 答 唱 「ハレルヤ」 (39-4) 《着席のまま2回歌う》

ALLELUJA 7
曲：Jacques Berthier, 1923-1994

ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。
Al - le - lu - ja, al - le - lu - ja, al - le - lu - ja.

ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。
Al - le - lu - ja, al - le - lu - ja, al - le - lu - ja.

(♩ = 116)

説 教 「祈りの家」

賛 美 「主は教会の基となり」 (390)

【感謝の応答】

信 仰 告 白 (使徒信条)

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

とりなしの祈り

Gos - po - di po - mi - ma - e - lui.
あ わ れ み た ま え 主 よ

聖 餐 (別紙の式文参照)

○奉 献

○食卓への招き

○感謝聖別の祈り

○陪 餐 (主の祈り)

【派遣】

報 告

賛 美 「心に愛を」 (88)

祝 福

後 奏
